

芭蕉元祿事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十七年十月度 入選句 (投稿総数二千五百六十六句・小中学投句数千九百四十九句)

特選

選者 高木 佐知子

いいにおいとなりの家からやきさんま 大垣市 平井 愛華(小四)

味覚の秋というように、秋はおいしいものがたくさんあります。晩ごはんのおかずは何かなと思っているところがいいにおいがしてきたのでしようね。今年はまださんまを食べたのでしょうか、それともこれから食べるのでしょうか。「いいにおい」という言葉にほのぼのとした温かさを感じるすてきな一句です。

秋の空バシッと決まる面一本 大垣市 岡田 真周(小六)

夏の暑い日も冬の寒い日も情熱をもって剣道の練習を続けてきたのでしよう。その努力が実った瞬間の喜びが伝わってきます。「バシッと決まる面一本」の勢いと「秋の空」のさわやかさが見事に重なる一句です。喜びを表す「秋の空」という季語も生きていますね。いつも元気いっぱい練習に打ち込む姿が思い浮かびます。

じいちゃんの新米まだかな楽しみだ 大垣市 田中 凜(小三)

おじいちゃんのお米を今年も今か今かと心まちにしている様子がよくわかります。毎日食べているおじいちゃんが作るお米はもちろんおいしいですが、新米は格別なのでしようね。家族みんなの笑顔も思い浮かぶ温かい一句です。「もうすぐだよ」というおじいちゃんの声が、聞こえてきそうです。

秀逸

かけっこでいっしょうけんめい秋の風 大垣市 西川 大貴(小三)

新米が茶わんの中で光ってる 大垣市 多賀 遥(小五)

どんぐりをかざって作る写真立て 大垣市 桑原 啓希(小五)

秋晴れに心も葉っぱも色づいて 美濃加茂市 岡本 恩敬(中二)

運動会バトンで想いもつないでく 美濃加茂市 永田 凌雅(中二)

どんぐりをこまにしてあそぶくるるる 大垣市 なばり わか(小一)

妹がどんぐりひろっておみせやさん 大垣市 棚橋 万桜(小三)

三だんのべん当かこむ運動会 大垣市 糺矢 みう(小四)

体育の日みんなといっしょにサッカーだ 大垣市 市川 和(小五)

はしを入れ光り輝く初秋刀魚 大垣市 箕浦 颯希(小六)

入選

あきなすを食べてみようとちようせんだ 大垣市 川瀬 由奈(小四)
 もみじの葉きがえのときがやってきた 大垣市 松岡 晃大(小五)
 とんぼがねひとさし指にとまったよ 大垣市 佐竹 華(小三)
 おいしいなおかわり進むくりごはん 大垣市 渡辺 真衣(小三)
 トンボがねいっしょに下校してるかな 大垣市 多和田 芽依(小三)
 秋の夕ほほをそめてるいぶき山 長野県諏訪郡 安田 智咲(小四)
 満月にだんごほおぼるくちいっばい 大垣市 近藤 百華(小五)
 見わたせば稲穂きらめく金の海 愛知県弥富市 佐藤 茜(中二)
 ざくろの実口いっばいにひろがった 大垣市 石田 理歩子(小五)
 汗流し涙も流した体育祭 美濃加茂市 長谷部 柚羽(中二)

入選

はっぱさんおしゃれをしておちてくる 大垣市 とみおか あかね(小一)
 どんぐりのぼうしをはめてゆびあそび 大垣市 川股 悠月(小三)
 くりごはんぼくがくりむきたんとうだ 大垣市 伊藤 舜理(小三)
 こままわしどんぐりさんがしょうぶする 大垣市 森本 彩乃(小三)
 虫たちがコスモス畑でまち合わせ 大垣市 ふじ田 光せい(小三)
 ゆうぐれが真っ赤な道をつくってる 大垣市 伏屋 凜乃(小五)
 秋晴れにキラキラひかる赤白帽 大垣市 平田 ひなの(小四)
 ばあちゃんからもらったくりでくりご飯 大垣市 豊田 礼麻(小五)
 くんくんとおいをたどれば金もくせい 大垣市 若杉 茉桜(小五)
 くりごはんしゃもじでくりを大盛に 大垣市 森井 太二(小六)

選者吟

さくらもみじ朝日を浴びて深み増す

佐知子